

令和3年度 宇検村温室効果ガス排出量

令和3年度宇検村役場が行う事務・事業活動において村施設等から排出された温室効果ガスの排出量を項目別に公表します。

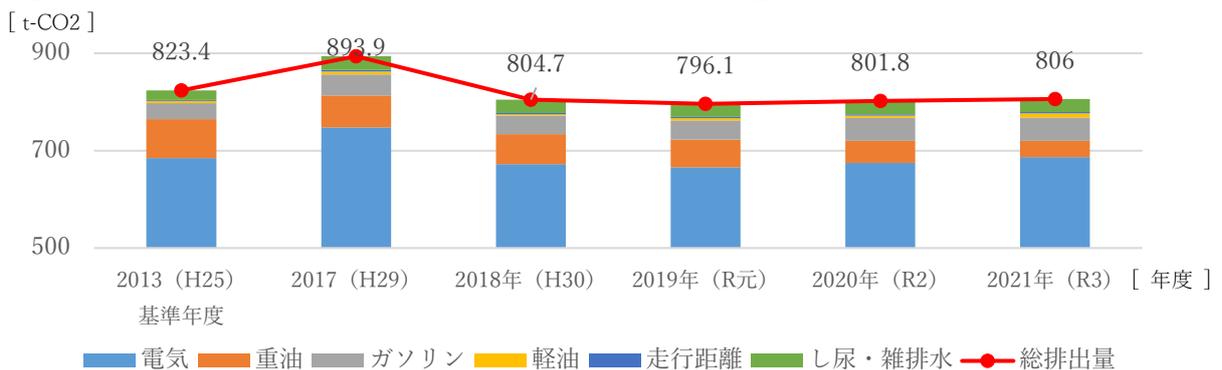
表1【令和3年度 項目別温室効果ガス（二酸化炭素）排出量】

項目名		エネルギー使用量 ①	基準係数 ②	比較排出量 (t-CO2) ①×②	割合 (%)
電 気		1,122,127 kwh	0.000612	686.7	85.2
重 油		12,410 L	0.00271	33.6	4.2
公 用 車	ガソリン	20,638 L	0.00232	47.9	5.9
	軽 油	3,197 L	0.00258	8.3	1.0
	自動車の走行	346,085 km	自動車ごとの係数	2.7	0.3
し尿・雑排水の処理 (集落排水処理の年間人数)		14,892 人	CH2-0.001229167 NO2-0.000571167	26.8	3.3
合 計				806.0	

表2【温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の基準年度との比較】

項目名	平成25年度（基準年度）		令和3年度		
	エネルギー 使用量	基準排出量 (t-CO2)	エネルギー 使用量	比較排出量 (t-CO2)	
電 気	1,118,942 kwh	684.8	1,122,127 kwh	686.7	
重 油	29,580 L	80.2	12,410 L	33.6	
公 用 車	ガソリン	14,067 L	32.6	20,638 L	47.9
	軽 油	1,620 L	4.2	3,197 L	8.3
	自動車の走行	234,355 km	2.2	346,085 km	2.7
し尿・雑排水の処理 (集落排水処理の年間人数)	10,752 人	19.4	14,892 人	26.8	
		823.4	→	806.0	
▲17.4 t-CO2 (2.11%減)					

【温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の推移グラフ】



【状況】

令和3年度の排出量は表1のとおりであり、基準年度（平成25年度）と比較すると約2.11%減少となりました。（表2参照）

また、前年度の排出量と比較すると増となっておりますが、主な要因は二つあり、一つは2tダンプ、4tダンプ、マイクロバスなど大型の公用車の使用頻度増加に伴うもの。二つ目は污水处理場及び学校施設の電気排出量の増加に伴うものです。

今年度は新型コロナウイルスの影響による「やけうちの里」の電気排出量や重油使用量の減少、選果場冷凍庫の使用停止に伴う電気排出量の減少などが見られたものの、公用車及び公共施設とも全体的に温室効果ガス排出量が増加しております。

引き続き実行計画の具体的な取組み内容を実行し、エネルギー消費の8割を占める電気使用量を中心とした温室効果ガスの削減に努めます。